



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1117

10.08.2024 (135)

ミヒヤエル・キューネン

NSDAPのプログラム 新着コメント

パート4

6 国家統治

「国家の統治と法律を決定する権利は、市民にのみ属するものでなければならぬ。したがって、我々は、どのような種類の公職であろうと、帝国、国、自治体のいずれであろうと、その国の国民だけが就くことができるようにすることを要求する。私たちは、人格や能力を顧みず、党利党略によってのみ任命される腐敗した議会経済と闘う。」

国家社会主義では、市民権は民族性と結びついている。このような背景から、国家の指導権と法律をもっぱら市民の手に、つまりわかりやすく言えば、フォルクスゲノーゼンの手に握らせなければならないという要求は自明である！

NSDAPは、外国籍の者が政府に影響力を行使することを容認しない。と

いうのも、ユダヤ人は通常、ドイツ国家指導部に具体的な影響力を行使し、行使しようと努力する唯一の非ドイツ国籍のメンバーであり、しかも彼らはドイツの歴史上長い間ドイツ市民権を所有しており、今日もそうだからである！

NSDAPはこの状態に終止符を打つだろう。ここは、ユダヤ人問題をあらゆる側面から提示し説明する場ではない。綱領のこの点を明確にするためには、国家社会主義の思想が二重の忠誠を許さないことを指摘する必要があるだけである：

それは、ドイツ民族の一員として、意識的に自らを民族共同体に統合し、指導者としての仕事を通じて、種族の保存と発展に忠実に奉仕する国民によって行使されるものである。ドイツ民族に対するこのような忠誠心は、外国民族の構成員には期待も想定もできない。紛争の場合、彼らの忠誠心は疑わしいと思われるからであり、最良の場合、彼らは受入国と自国の間で分裂したままでなければならぬが、最悪の場合、彼らは受入国において自国の利益のために働くことになる！

しかし、ワイマール共和国に比べれば、ユダヤ人やその他の外国人が公職に就くことはかなり減っている。間接的に影響力を行使することが多くなっている。原則的に、ドイツ人は国益に貢献することなく、外国の影響力の手先となっている。

このことは、この綱領の第二文にある腐敗した議会経済の概念に示唆されている。NSDAPもこれに反対し、党利党略や利権集団による人事を否定し、指導者の前提条件として人格と能力を挙げている！

今日、FRGに限定的な自治権しか認めない植民地支配国アメリカや、シオニスト勢力、単純で腐敗した経済的利益集団、体制政党の権力欲による下心の方が、国家指導部のポジションを埋める問題よりもはるかに重要になっているため、このプログラムポイントの要求は、この点にも及ばなければならない！

結局のところ、NSDAPは、真の能力を持ち、実績によってそれを証明し、同時にドイツ民族の重大な利益に専心し、それに従って行動する内的

強さを備えた人々による国家指導を要求しているのである：

国家統治のための人格と能力を備えた人物！

7 ドイツ ドイツ

「われわれは、国家がまず第一に、国家市民の収入と生活の可能性を提供することを要求する。国家の全人口を養うことが不可能であるならば、外国人（非市民）は帝国から追放されるべきである」。

国家とは、自分たちの民族性を自覚し、それを肯定し、その保存と発展のために働き、闘う人々の意志の共同体である。国家は、この任務を果たすための国家の権力的・政治的手段である。国民生活への奉仕という観点からのみ、国家と民族は倫理的に正当化され、必要とされるのである！

したがって、国家の責任は、国家に委ねられた国民にのみ限定される。NSDAPは、ドイツ人がドイツのために働き、戦い、ドイツ人としての重要な権利と個々の国民の権利を確保する国家を目指している！非ドイツ人は客人として歓迎され、ドイツに一時的に滞在することができるが、その滞在がドイツ国家にとって有益であるか、少なくともドイツ国家に害を与えない限りにおいてである。そして、滞在の目的が達成されたり、ドイツの重要な利益を害したりした場合には、すぐにドイツを去らなければならない！

何百万人もの外国人労働者がドイツに滞在していることは、何百万人ものドイツ国民が失業している状況では耐え難いことである。ドイツ国家が増え続ける借金でしか予算を賄えない状況で、さらに何百万人もの外国人労働者--失業した外国人労働者、働いていない家族など--が、ドイツの社会福祉、失業保険、その他の社会的措置の助けを借りて養われ、支えられていることも、耐え難いことである。- ドイツの社会福祉、失業保険、その他の社会的措置の助けを借りて、何百万人もの外国人が養われ、支えられている！

ドイツ国民は、全世界の問題や大衆の不幸を解決する責任を負っているのではない。自分たちの生存と健全な発展の責任を負っているのである！ドイツの生活空間とドイツ民族の政治的、経済的、社会的、その他の力と生活の可能性の源泉は、"ドイツ人のためのドイツ！"という原則に従って、NSDAPによってドイツ民族の奉仕のために置かれる。すべての国家は、自国が自国のために獲得するのと同じだけの繁栄への権利を有する。しかし、自国はまた、自国が自国のために獲得するすべてのものに対する唯一かつ無制限の権利を有する：

自分のため、自分の未来のために働くのであって、他人のために働くのではない！

8 外国人送還

「これ以上の非ドイツ人の移住は阻止しなければならない。われわれは、1924年8月2日以降にドイツに移住したすべての非ドイツ人を直ちに帝国から強制退去させることを要求する」

ここ数十年、ドイツ民族の過剰な外国化、混血化、そして最終的な破壊に関心を持つ背景勢力など、資本主義的利潤追求の圧力により、何百万人も外国人がドイツ連邦共和国に流入し、永住の危機にさらされている。経済が国民に対して近視眼的で有害な態度をとり、安い労働力を輸入することによって搾取と賃金下落に関心を示し、失業した外国人を産業予備軍として悪用するために、また、職を恐れるドイツ人労働者に圧力をかける手段として、ここに留め置こうとさえ考えている一方で、背景権力--世界大金融、世界ユダヤ、世界フリーメーソンなど--は、自分たちがドイツ国民に関心がないことをとっくに認識している。背景となる権力-世界大金融、世界ユダヤ、世界フリーメーソンなど-は、民族的アイデンティティを奪われた人種混合大衆の集団と世界単一民族だけが、簡単に操作できる消費者ロボットに変えられることを、ずっと以前から認識していた。自意識と人種的誇りを持った民族共同体は、彼らの権力の座を脅かす！このため、彼らは外国民族の大量移民を推進し、白色人種のより多くの民族共同

体に人為的なマイノリティ問題を作り出している。

これとは対照的に、NSDAPはドイツ人民の意思に従って、*Überfremdung*を阻止し、逆転させる決意を固めている！

そのための第一歩は、ドイツ人以外の移民をこれ以上増やさないことだ：新たな永住許可は発給されず、外国人の帰化も認められない！

第二段階として、失業中の外国人と就労していない家族の滞在許可証は、期限切れになると更新されなくなり、永住許可は取り消される。

最後に、ドイツ経済の利益に従い、雇用された外国人労働者の滞在許可証は一般的に更新されなくなる。

さらに、1945年5月8日以降に行われたすべての外国人の帰化または再帰化は見直され、原則として取り消されなければならない！

この外国人の送還は、人道的な形で、徐々に、しかし精力的に行われ、予見可能な期間内に、外国人の数を、国益にかなう、あるいは少なくとも国益を損なわない滞在者に制限することにつながるだろう。われわれは、すべての中華料理店、すべてのイタリアン・アイスクリーム・パーラー、ここで学ぶ友好国のすべてのメンバー、あるいはわれわれの思想に関連する、あるいは矛盾しない理由で迫害され、ここに亡命を求めるすべての外国人と戦っているのではない。決定的に重要なのは、ドイツ国家と人民の個々の同志の重大な利益があらゆる場合に優先され、閉鎖的な外国籍の入植が厳しく阻止されるか、取り消されることである！

というのも、「結局のところ、最初に彼らを呼び寄せたのは我々なのだから」という悪名高い "議論 "が持ち上がっているのなら、答えはこうしかない：ドイツ国民が外国人を呼び寄せたのではなく、もはや「国民経済」の名に値しない経済が呼び寄せたのだ。NSDAPの勝利の後、その責任者たちは、彼らが呼び寄せた外国人たちとともに国を去ることを歓迎する！

外国人労働者がいなければ、わが国の経済は崩壊してしまう：

国民共同体の生活にとって重要で必要な仕事は、「汚い仕事」ではない！NSDAPは、肉体労働、「低俗な」、あるいは「汚い」仕事を軽視し、しばしば非生産的な「知的な」仕事を高く評価し、しばしばグロテスクに過大評価する：

国民社会にとって必要な仕事をきちんと良心的に行う者は、その仕事が肉体的か精神的か、「きれい」か「汚い」かにかかわらず、認められ、尊敬され、公平に報われる。それどころか

このような "汚い "仕事を良心的に遂行する者は、通常、より大きな評価に値するし、ドイツのフォルクススタートでもそれを受けよう！

そして最後に、すべての人民は、自らが稼いだだけの繁栄を享受する権利があるだけであり、他者に稼がせただけの繁栄を享受する権利はないことを指摘しなければならない！もし人民の労働が、彼らが達成した生活水準を維持するのに十分でないなら、この水準は人民の同志の労働に見合うまで低下しなければならない！しかし、この勤勉で勤勉なドイツ人民が、国家社会主義者の指導のもとで、自分たちの労働によって十分な生活水準を達成し、引き上げることができなかったと信じるのはばかげているように思われる！

国家社会主義人民国家では、外国人に仕事をさせる言い訳はできないし、人民を疎外し、人種を混合し、破壊し続けるための抜け道もない！

NSDAP党綱領の4-8項は、党の人種的要求を表している。それらは、ドイツ国民の人種意識の刷新に役立つものである。ドイツ国民が再び自分たちの民族性を自覚し、ドイツ国民がドイツ国民と個々の国民の重大な利益のためにドイツ民族主義者によって指導され、ドイツの生活空間における外国民族のあらゆる定住が確実に阻止され、ドイツ人だけがドイツ市民権を所有し、残りのすべての外国人が一時的な客人権として理解される外国人法の適用を受けるとき、それらは達成される！

そのために私たちは戦っている！

9

人民同志の権利と義務

"すべての国民は平等な権利と責任を持たなければならない"

未来の国家社会主義的人民国家では、人民の一員だけが市民となることができる。したがって、国民の権利と義務の問題において、国家社会主義は、国民と国家との機械的な関係には関心を示さない：

同時に、物質的な富とそれを追い求めることが、市民生活における唯一の価値尺度である。このことは、あらゆる自然的価値観や観念的価値観の分解につながり、その結果、恣意的に操作可能な消費者バカ、可塑的人間、マネーロボットの大量を生み出す！

しかし、例えば共産主義国家は、実質的に市民の義務しか知らない：

マルクス主義は自然に反するイデオロギーであるため、長期的には、市民の人格形成ではなく、「人間アリ」である謙虚な強制労働者を目的とするテロリストの独裁の助けによってのみ生き残ることができる。

どちらの場合も、国家と国民の関係は純粹に機械的で、極めて不自然なものである。なぜなら、国家とその構成員が持つ権利と義務は、彼らの生まれながらの国籍とはまったく関係がないからである。したがって、国民は究極的には疎外され、そのような国家とは無関係である。疎外は国家と国民の間で起こるのである。

国家社会主義人民国家は、この疎外感を克服し、その結果、国家の権力機構を、人民の同志にとって親しみやすく信頼できる故郷に変える。この祖国においては、人民のすべての構成員は、市民として平等な権利と義務を有し、それによって、すべての権利は同時に義務でもある。わが国家は、その構成員に対して、機械的な服従だけを要求し、それゆえ、権利のことさえ考えずに義務を課すのでもなく、ま

た、この国家は、その構成員にとって、できるだけ多くの利益を得て、できるだけわずらわされることのないようにしたいと願い、個人が義務を負わずに権利を行使するだけの機械的な秩序構造でしかない！どちらの態度も、国家と市民の間で克服されるべき疎外を特徴づけるものであり、国家社会主義人民国家においては、それは廃止される！

国家社会主義は、その生物学的世界観に従って、人間は異なるものであるとする：

生存のための闘争と、最も生きる能力のある者の選別に加えて、自然一般だけでなく、人間という種に関しても、生命の多様性を実現することが、私たちの運動の種と自然に基づく生命観の基本的な法則のひとつであり、生命の多様性を明確に肯定し、その維持を望んでいる。二人として同じ人間はおらず、人間の平等ほど愚かなスローガンはない！

さらに、どのような国民組織にも、人種的に優れた人々と劣った人々が存在し、広範な大衆は、国民生活の主導権を握る人々のタイプに自らを方向づける。それゆえ、健全な国民共同体は、劣った人間を排除し、国民的エリートを志向する。1945年以降の変容は、もちろんここで逆転をもたらし、大物、寄生虫、人民の害虫、非社会的人間、犯罪者といった人間以下のものを育てた。アメリカの植民地であるドイツ連邦共和国の支配階級は、原則として次のようなものだ！

これとは対照的に、NSDAPは、国家のすべての国民に平等な権利と義務を要求している。なぜなら、たとえ国民の構成員がまだ非常に多様であったとしても、共通の遺伝的財産の担い手として、国民という生物学的共同体の構成員として、この国民に対する平等な権利と義務を生まれながらにして有し、ドイツ人として、あらゆる個人の独自性にもかかわらず、他のすべての民族から区別する共通の平等な生物学的本性を有し、白人として、他のすべての人種から区別する本性を有しているからである！

この生物学的な共通性から、同じ権利と義務が派生する！これらは何よりもまず

- * 国家社会のために働く権利と義務。
- * 繁殖を自由に選択する権利、家庭を築く権利、優生学的・人種的法
律に従ってドイツ国民の身体を純粹に保つ義務。
- * 総統の言葉に従い、人民の同志が「民族と人格の価値の最高の体現
者」に成熟するまで、自らの人格の自己実現のための権利と自由、そ
してこの自由を人民と民族という種の保存と発展に結びつける義務！

これらの権利と、そこから派生するさらなる権利と義務が実現すれば、私たちの国体の自然な階層化が回復し、国民共同体から排除されるべきクズの代わりに、ヴェルキッシュ・エリートが再び模範となるだろう！


NS KAMPFRUF
KAMPFSCHRIFF DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

Der Kampf geht weiter!


TROTZ VERBOT NICHT TOT!


N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)
NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm) に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増産期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も



the **NEW ORDER**
Number 176 (132) Founded 1978 April 26, 2022 (133)

The Fight Goes On!

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defamations have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much-loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture denigration, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!


TROTZ VERBOT NICHT TOT!

Hitler!
Goehard Lauck

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー!

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト

SS Defender against Bolshevism
by Reichsführer SS Heinrich Himmler
FOR DENMARK! MOD BOLCHEVISMEN!



Translated from the SS Original

Julian Stelzer's 3rd Reich Picture Book
The Poisonous Mushroom



Translated from the Third Reich Original
Der Giftpilz

Reinhold Beifuss
Hitler in Italy



English / German Deutsch / English

SS Viewpoint - Vol. 9
Wife and Family



Theodor Fritsch
The Sins of High Finance



Luftwaffe War Art
Die Luftwaffe im BOD



English - German / Deutsch - English

BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com

NSDAP/AO

Fight Back!



nsdapao.org

Contact us to find out how YOU can help!